

レッド・バロン (1971)

VON RICHTHOFEN AND BROWN
THE RED BARON

メディア 映画

ジャンル 戦争 ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 99分

初公開日 1972/02/26

公開情報 U A

【キャッチコピー】

第一次大戦の真只中 独・英の命運を賭け 若き二人の撃墜王が大空を鮮血に染めた
巨匠ロジャー・コーマンが 〈空軍大戦略〉と並ぶ 大航空映画の名作を創った

【解説】

第一次大戦のドイツ空軍の英雄、レッド・バロンと異名をとった、マンフレッド・フォン・リヒトホーフェンの半生を描いた空戦ドラマ。撃墜王として恐れられた華々しい経歴から、彼が死を迎えるまでを描く。監督はB級ホラーの帝王R・コーマン。

【クレジット】

監督	ロジャー・コーマン	Roger Corman	
製作	ジーン・コーマン	Gene Corman	
脚本	ジョイス・H・コリントン	Joyce H. Corrington	
	ジョン・ウィリアム・コリントン	John William Corrington	
撮影	マイケル・リード	Michael Reed	
音楽	ヒューゴ・フリードホーファー	Hugo Friedhofer	
出演	ジョン・フィリップ・ロー	John Phillip Law	バロン・マンフレッド・フォン・リヒトホーフェン
	バリー・プリマス	Barry Primus	ヘルマン・ゲーリング
	ドン・ストラウド	Don Stroud	ロイ・ブラウン
	カレン・ヒューストン	Karen Huston	イルゼ
	コリン・レッドグレーヴ	Corin Redgrave	ホーカー少佐
	トム・アダムス	Tom Adams	オーウェン
	ハード・ハットフィールド	Hurd Hatfield	アンソニー・フォッカー
	スティーヴン・マクハティ	Stephen McHattie	